

最近のバングラデシュ情勢 政治・経済・治安

前ダッカ日本商工会会頭
佐野 智哉

政治情勢 2015年4月以降は安定化

2014年1月5日 議会総選挙実施

- 選挙に向けての政治闘争から暴力行為の頻発、激化

野党(BNP)不在による政治安定化の傾向

- 野党の闘争方針転換、組織の立て直しが急務か？

経済状況 マクロ経済は安定成長推移

- * GDPは+6%台で過去10年以上安定推移
- * インフレ率は6~7%
- * 為替は1USD=78~79BDTで安定推移
- * 輸入430億\$ / 輸出320億\$
 本国向送金140億\$ ⇒ 経常収支は黒字
 外貨準備高280億\$ (輸入額7カ月超)

懸念点 ①ガーマント1極構造 ②エネルギー問題

治安状況

- * 見え易い、分かり易い事象
政治闘争、戦犯裁判問題⇒ハルタル、オボロット
 - * 見え難い、予想し難い事象
ISILバングラデシュ支部、少数の過激武装組織の暗躍、
イスラーム内の宗派対立の扇動、地方部での事件発生
⇒ハシナ政権のZERO Tolerance 外国人徹底保護の方針
- *ダッカ、チッタゴンでは大きな脅威は感じられない